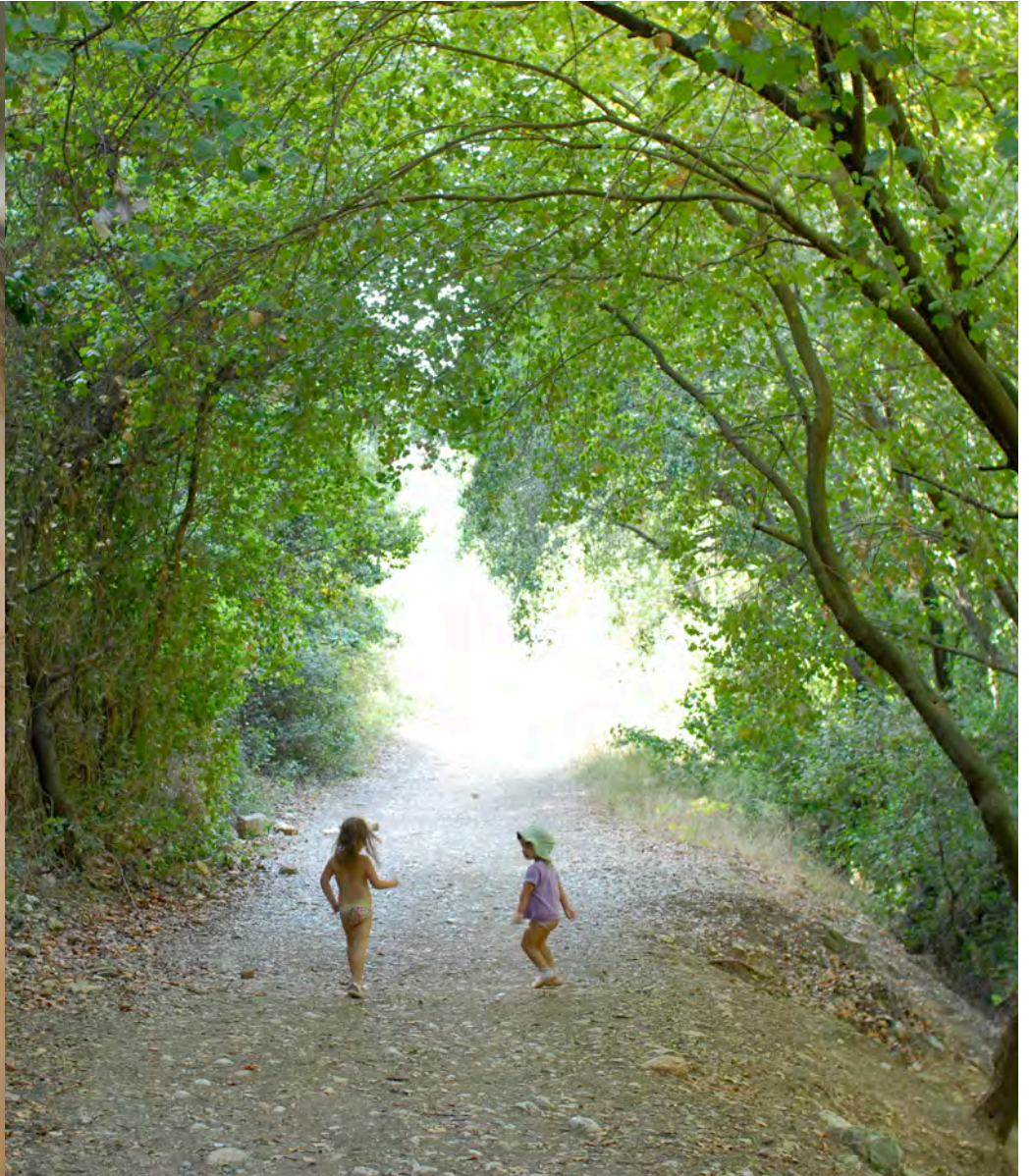


Phytoenergy Organic Cosmetics
Amritara



いらないものはいれない、ほしいものだけチャージ

いらないものはいれない、ほしいものだけチャージ。

さあ、新しい日本のオーガニックコスメの誕生です。

口に入れるものも、肌につけるものも一緒がいい

そう考えると、お肌にも純粋な自然の恵みを与えたくります。

植物には、皮膚を保護して自然な潤いを与えたり、お肌を健やかに保つ力があり、昔から人々は、植物の持つ優しいパワーに助けられてきました。

アムリターラでは、その力をより高めるため、自然界の循環型サイクルに沿っていくこと、植物の持つ力“フィットエナジー”が必要だと考えております。

そのため、新しい時代のこだわりのあるオーガニックコスメとして、“フィットエナジー”がみなぎる安全な原材料だけで製造したオーガニックコスメを誕生させました。





Amritara の 10 の約束

1. 植物原料の 80% 以上はオーガニックのものを使用します。
2. 植物原料の産地、オーガニック認証などを出来る限り明確に表記します。
3. 合成界面活性剤は、石油系植物系に関わらず使用しません。
4. カルボマーなどの合成ポリマーは使用しません。
5. パラベン、フェノキシエタノールなどの合成防腐剤を使用せず、植物が持つ天然の防腐効果を利用します。
6. 石油由来の成分は使用しません。
7. キャリアオーバー成分（表示の必要がない原料に含まれる微量成分）も全成分に表示します。
8. 植物エキスの抽出に石油系溶剤 B G、P G などを使用せず、発酵エタノール、植物性グリセリン、スクワラン、水などを使用します。
9. 石油系合成着色料であるタール色素の原料は使用しません。
10. 安全性が確定していないナノテクノロジーを利用した無機物の微粒子（100nm 以下）の原料は使用しません。

Amritara について

オーガニック原材料だけでない、厳しいこだわりを

アムリターラでは、厳しい基準を持った「アムリターラの10の約束」に沿った製品づくりをおこなっています。

植物のパワーを妨げないために、化学肥料や農薬を一切使わない、自然界の循環型サイクルに沿った農法で育てられた、オーガニックや野生の植物原料を80%以上、多くの製品ではほぼ100%使用しております。

また、合成界面活性剤不使用。表示の必要がない、エキスの抽出に必要な溶剤などにもこだわるなどオーガニックコスメでも数少ない厳しい条件を課しました。

アムリターラという名前は古代インド神話に出てくる不老不死の飲料である「アムリタ」と、サンスクリット語で、響き渡る、星という意味の「ターラ」を組み合わせつけてた名前です。この名前にふさわしい、厳しくも、お客様に喜ばれる魅力的な化粧品作りを目指します。



原材料について



アメリカのスキンケア化粧品は、100%が天然由来成分。その植物原料のほとんどは世界中から厳選したオーガニックや野生の植物から集められています。オーガニックとは化学肥料や農薬を使わず、自然界の循環型サイクルが形成されている農法のことです。このサイクルの中で健やかに育った植物や野生のハーブは、お肌を輝かせる美しいエナジーに満ちています。オーガニックの原料に関しては日本なら有機JAS、フランスならエコサート、アメリカならUSDA、オーストラリアのACO、ドイツのBDIHなど、信頼できる国のオーガニック認証を持つものの中から厳選して選んでいます。それ以外の物に関しては、ハーバリストやプロデューサーが生産者を実際に訪ねて、すばらしい無農薬の植物や野生の植物原料を見つけ出し採用しています。

フレッシュな植物エキス

アメリカでは植物の持つパワーを最大限に引き出すために、植物エキスの抽出にBG、PGなどの石油系化学溶剤を使わず、植物性発酵エタノールや植物性グリセリン、水などを使用しています。通常、植物エキスは保存するために原料自体にケミカルな保存料（キャリアーオーパー）が入っていることが多いのですが、保存料のあるエキスは使用せず、作りたてのフレッシュなエキスを採用しています。

例えばセージエキスなどは静岡県の有機JASのハーブ園のハーブから発酵エタノールでオリジナル抽出。月桃葉エキスは沖縄県の野生のハーブから。ローマンカモミールエキスは千葉県の無農薬のハーブ園のものから。毛穴をひきしめるために使用している緑茶エキスは、日本の有機JAS茶葉からオリジナル抽出しています。その他の主な植物エキスに関しては、フランスのエコサート認証を持つオーガニックの植物からエタノールとグリセリンでエキスを抽出し、エキス自体にもエコサート認証を取得しているフレッシュで防腐剤フリーの物となっています。

よけいなものを極力入れない

アメリカでは、植物由来石油由来に関わらず合成界面活性剤を使用せず、自然界に存在する天然の乳化剤であり、皮膚のエモリエント成分でもある大豆レシチンで化粧品を乳化しています。またジェルなども、カルボマーなどの合成ポリマーではなく、こんにゃく芋のマンナンなどの天然のポリマーや天然のクレイなどで作っています。

防腐剤に関しても、パラベンやフェノキシエタノールなどの化学物質を使用せず、エアレスボトルなどを採用する事で抗菌防腐性を高め、グレープフルーツエキスやローズマリーエキス、サニックスニグラ樹皮エキスなどの植物が持つ天然の防腐効果を利用しています。

安全性について

●防腐チャレンジテスト

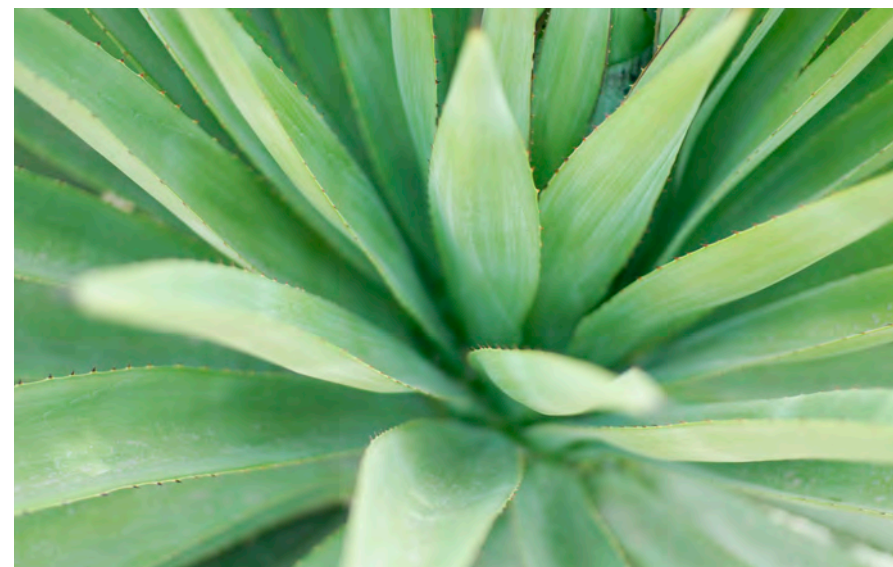
安定した品質を長期間保持し、お客様に安心してご愛用いただくために、製造過程で製品の防腐試験を実施しています。防腐試験は、日本薬局方の方法をベースとしていますが、あらゆる条件を考慮し独自の方法でも行います。

●安全性テスト

安全性テストは、動物を使わない試験法（動物実験代替法）で行われます。この代替法の試験は皮膚を構成する細胞を培養して作った、三次元構造を有する人工皮膚モデルを使用し、皮膚に対する薬剤の毒性などを確認します。これらのデータの蓄積から、安全性の高い原料のみ使用した化粧品開発を行っています。

●モニターアンケートの実施

製品が完成した段階で、さまざまな年齢や肌タイプの方に製品を試して頂き、ご感想を送付して頂くというスタイルで、ご使用感の調査を行っています。ご意見を参考にし、よりよい製品へと上げていきます。



環境問題とフェアトレードへの取り組み



オーガニック原材料の採用

アムリターラでは農薬や化学肥料を一切使用しない、オーガニックや野生の原料を出来る限り採用することで土壌や川や海の環境を守り、私達人間と自然との調和を大切にします。美しい肌と美しい地球のために、植物原料の80%以上で、オーガニック、野生のものを採用しています。

簡易包装

アムリターラでは、地球環境への負荷を出来る限り減らすために、外箱を排除した簡易包装を心がけています。その他お客様にお送りするものについても、極力過剰包装をいたしません。（例納品書を封筒に入れない等）なにとぞご理解頂きますようお願い申し上げます。



環境に優しい梱包材

送付する梱包材に関しては、出来る限り分別、リサイクルしやすいものを採用しています。緩衝材はコーンスターチを主成分としたものを使用していますので、土に埋めるとバクテリアが完全に分解しますし、燃えるゴミとして出すことも出来ます。

使用しているオレンジ色のエアパッキンは塩化水素、ダイオキシン等が発生しないタイプのポリエチレンを主原料としていますので、焼却時に環境に有害な有毒ガスを出さない上、活性フェロキサイドの働きで焼却時に他のゴミが出すダイオキシンを吸収、減少させる効果もあります。また、クッション封筒は紙とパッキンが簡単に分別できるタイプの封筒を使用しています。

フェアトレード原材料の使用

フェアトレードとは、貧困のない公正な社会をつくるための、発展途上国の人々との互いの敬意に基づいた貿易のパートナーシップです。寄付ではなく、自分が気に入ったものを買うだけで、それが途上国の人々への援助になることが魅力です。例えばクレンジングに使用しているアフリカのシアバターや、フィットエナジークリームに使用しているモロッコのアルガンオイルなど、アムリターラでは、農薬や化学肥料に頼らない自然農法や、現地の伝統技術を活かした生産によるフェアトレード原料を出来る限り使用しています。

C '2 812
Rooms' p123A
→ 301-310
↗ 311-318
↗ 321-328
↗ 331-338